大阪フロイデニュース

Freude

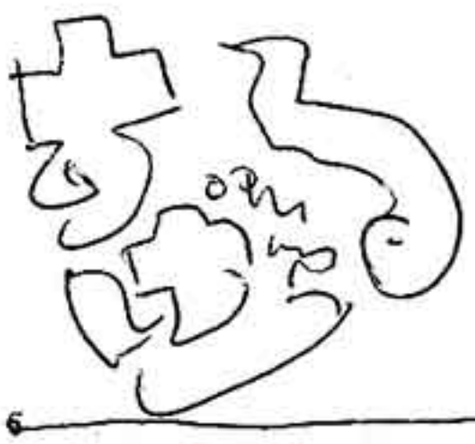
vol.11-4　2018.3.28.wed

どうせダメと思わずに
お友達に声かけよう？

大阪フロイデ合唱団　Tel 06-6358-2626
〒530-0041　大阪市北区天神橋2-1-18-4B
ホームページ　http://www.osakafreude.com
メールアドレス　info@osakafreude.com

仲間が欲しい？これではムリ！

現在64名．収支トントン目標人数87名！



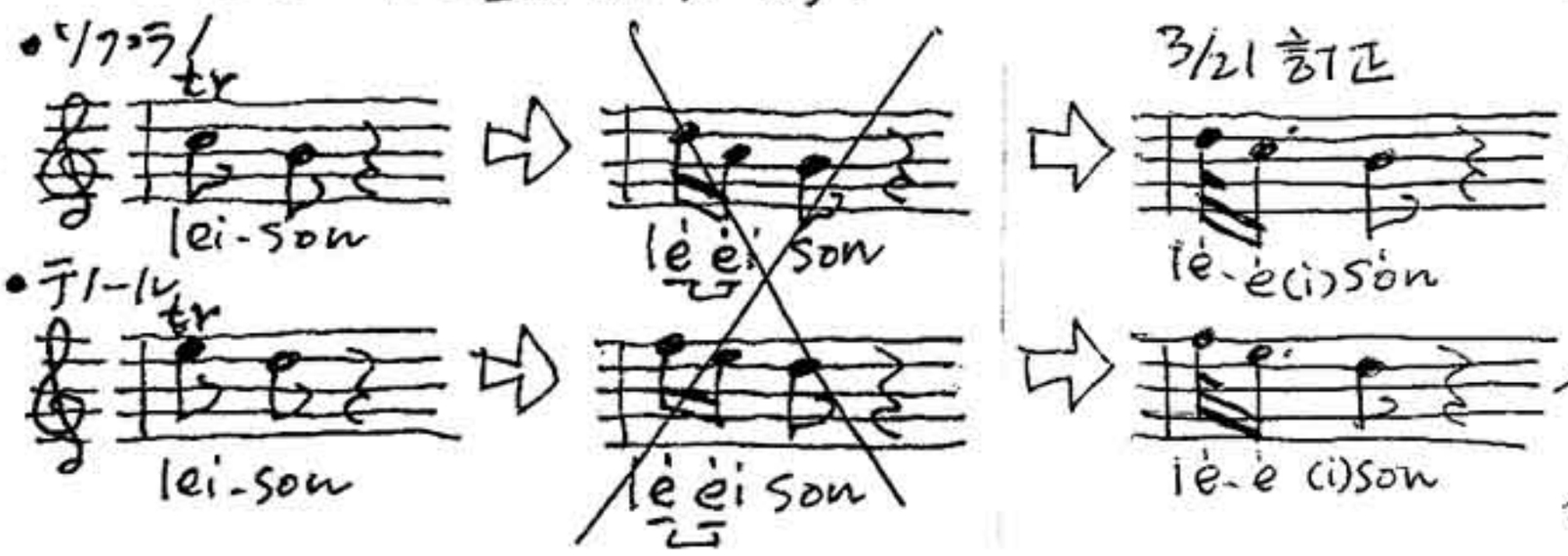
4/4(水)	4/11(水)	4/15(日)	4/18(水)
18:30〜	18:30〜	13:15〜	18:30〜
堀江アルテ	堀江アルテ	港近隣センター	堀江アルテ

ソプラノ・テノール注目？「tr」記号のうたい方。Kyrieは訂正です。

K257　・Kyrie
P3 18 と P.4 29 ソプラノ&テナー

3/7の指示から変更です注意！

・ソプラノ

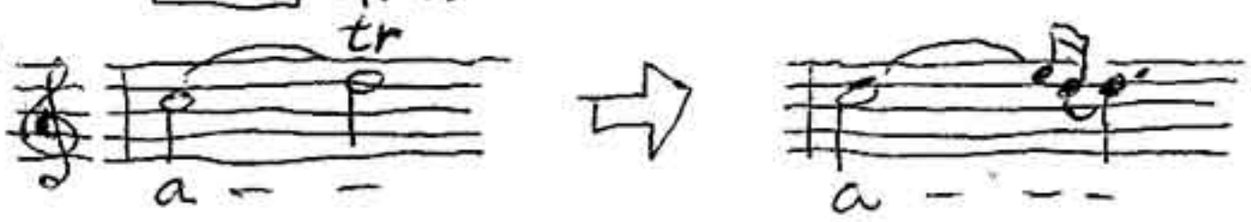


・テノール

ソプラノは「レ」
テノールは「ファ」を
拍のアタマに
すばやく
ひっかける感じ
その場合
leisonの「i」を
意識しすぎると
へんになるので
「le-son」のつもり
の方が
よいかも

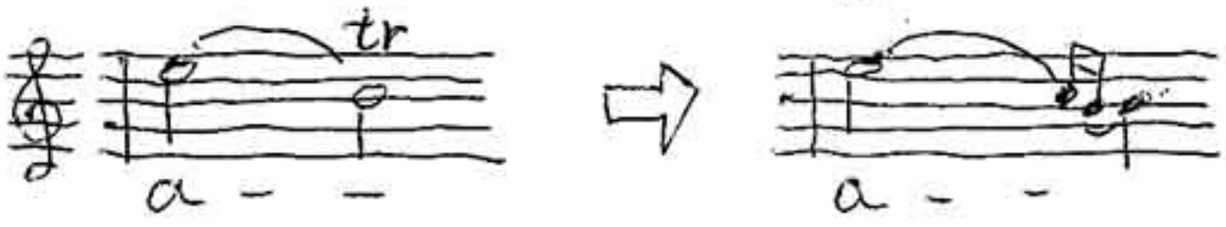
K257 Gloria 106 (P.15) ソプラノ&テナー

・ソプラノ



拍のアタマに
すばやく「ミ」の音を
ひっかける感じ

・テノール



拍のアタマに
すばやく「ド」の音をひっかける感じ

「tr」(トリル)は本来は書かれている音符とその1音上の音を細かくかわるかわる連続して演奏するものですが ワタシタチはエライコトになるので、1コだけすばやくひっかけるようにします。なので上記の音符表記はあくまで便宜上。とにかくすばやく！

3/21 練習メモ → 両方ともグロリアよみました。

K257 → グロリアのつづき → 57 ～さいご　K337 → グロリアさいはから さいごまで
(3/7 33 までやりました)

＊前半の発音は 3/14号ニュース参照。下記は後半 (K257の 57 ～ K337の

K337 22 ～ Deus Pater omnipotens　Jesu Christe　Filius Patris

アルトバスのみ

ツみたいになる　nの舌のままSへ　かるくにごる　まく

K337 32 ～

K257 57 ～

lは舌を上歯ウラにつけてイと発音

Qui tollis peccata mundi, miserere nobis

まく

Quとiに分けずにQuiを早く言う　深く　かるくにごる (でも汚くにごるのはダメ)

suscipe deprecationem nostram

「シ」です。　ツイです

Qui sedes ad dexteram Patris, miserere nobis.

にごらない　くっつけて発音する　唇として響かせる

「スイ」ですよ ↓ シでは ない!

Quoniam tu solus Sanctus, Dominus, Altissimus

にごらない　深く　テイです

Quとoに分けずにQuo-

nの次にC(K)の発音のとき「ŋ」という発音記号となり舌の根をくっつけた「n」その舌をはがすようにすると「k」の発音が出ます

lは上歯ウラに舌をつけて唇はアとて発音します その舌をはいくとtにてないます。

Jesu Christe.

K　たくさんまく

Cum Sancto Spiritu, in gloria Dei Patris. Amen.

まく

tuinという コトバはないので inの前で区切る

nは舌を上歯(ウラ)につけ唇をあけて鼻にひびかせる

慣れてる人ほど発音あなどるなかれ!
舌の位置、唇のカタチ　カタカナになってないか?